

学習計画表：

国語	No.1, No.2 駒東の文章読解 文学的文章のスピーディ読み取りと設問に対する論理的な解答力は駒場東邦中学校を受験する者に必須の能力。駒場東邦中学校のみならず、最難関校に必要な文学的文章の読み方の再確認と、合否の分かれ目と言われる選択肢問題へのアプローチ、記述問題への対策を、心情把握を中心に行う。
	No.3, No.4, No.5 駒場東邦中学校入試過去問による総合問題演習 [平成29年度(2017年度)・2020年度・2021年度を用います。事前にお取り組みにならないようお願いいたします] No.2までの特訓を踏まえ、過去の駒場東邦中学校入試問題を使用して演習を行う。身につけたアプローチの方法を効率よく発揮するための時間配分、問題の取捨選択等も合わせて伝授し、得点力アップへと昇華させていく。
算数	No.1 駒東の場合の数 計算ばかりでなく、書き出しの作業を正確に行う力を必要とする問題が出題される。正確に、効率よく書き出すための技術を与え、正答率を上げる。
	No.2 駒東の数の性質 約束記号を利用する問題をはじめとする最頻出の単元。大問1つをしめることも多く、その分誘導が丁寧に作られている。この誘導に乗れるよう、作成者の意図をくむ力をつける。
	No.3 駒東の平面図形 図形の移動や線分比・面積比からの出題を中心に扱う。図形の移動では注目すべき部分をおさえたい作図の方法、線分比・面積比では比の感覚を養い基礎技術を当たり前に見える力をつける。
	No.4 駒東の空間図形 基礎的な内容からの出題が多く、慣れ・不慣れの差が大きく点数に表れてしまう単元。図形の切断をはじめ、知識の確認を中心に処理の仕方を学ぶ。
	No.5 駒東の速さ 典型題からも出題されるが、その場で処理のしかたを模索させるものも多い。条件をまとめるために線分図やダイアグラムを十分に活用するスキルを伝授する。
理科	No.1 駒東の小問集合対策 全分野にわたる細かい知識問題、計算問題のパターンに対応できるよう、幅広く学習する。攻略の「鍵」となる複数回答問題や典型問題の得点力増強を目的とする。
	No.2 駒東の生物対策 文章や表・グラフの読み取り、生物の実験問題を読み解く力を育成する。実験の意図を理解し、論理的な思考を行うための力を身につけることを目標とする。
	No.3 駒東の化学対策 駒場東邦の化学は「身近な化学」をテーマとする出題が多く、様々な切り口からの学習が必要である。化学計算はもちろん、グラフの作成についても練習する。
	No.4 駒東の物理対策 高度な読み取り能力を必要とする物理計算を、正確に素早く処理していく手法を学習する。また、グラフの選択問題だけでなく、グラフの描き方についても指導する。
	No.5 駒東の地学対策 天体だけでなく、地層や気象の単元も出題率が高いため、幅広い地学の問題に対応する力が求められる。知識の確認だけでなくパターン問題の演習を行い、実践的な力を身につける。
社会	No.1 駒東の地理特訓 駒場東邦の地理は、地形図・グラフ・資料問題など、出題形式が多岐にわたる。どのような点に着目し、情報を整理し、正答を導き出すのか、その情報分析力を養っていく。
	No.2 駒東の歴史特訓 駒場東邦の歴史は、史料・古地図が多く出題される。それらを読み取り、既存の知識と関連づけて、正誤問題や記述問題にどのようにアプローチしていくべきかを学ぶ。
	No.3 駒東の公民特訓 駒場東邦の公民は、政治・経済、国際情勢、環境問題など幅広く出題される。入試頻出のグラフ・資料の読み取り方を学び、得点力をつけていく。
	No.4, No.5 駒場東邦中学校入試過去問による総合問題演習 [2020年度・2021年度を用います。事前にお取り組みにならないようお願いいたします] 過去の駒場東邦入試問題を使用して演習を行う。正誤問題・記述問題の解法など、これまでの特訓で学んだことをいかし、合格へ到達するための得点力を養う。